

※本情報は2024年11月時点の情報です。
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

Will VS (H13/4~H16/4)

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法			注意事項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。
				取付キット類				
				他社部品手配	型番	主な付属品		
H13/4~H16/4	ZZE127系 ZZE128系 ZZE129系 NZE127系	全車種 (ダッシュ上部)	1D		KY-10P [Ⓚ]	注1	1,650円	注2,3,4
		全車種 (ダッシュ下部)	^W 2D		RD-N001 + KY-10P [Ⓚ]	注5	4,400円 + 1,650円	注5,6,7 10
			² D		KK-Y40D II [Ⓚ]	^P 注8	2,750円	注6,7,9

- (注1) KY-10P[Ⓚ]には配線コネクタ(10P/6P)が同梱されています。
- (注2) ディーラーオプションの純正ナビ付車の場合に可で、純正ナビのみを外して取付けるアドオン取付けも可。純正ブラケットをステレオに取付けるネジは左右有効スペースの関係で、ステレオのネジ穴がM5の場合は純正ナビを取付けていたM5×6平頭ネジで、また、タッピングネジ穴の場合はステレオに付属の皿タッピングネジで取付けます。
- (注3) 純正ナビなし車の場合には、純正部品の1DINナビフィッティングキット(部品番号:08541-12100)を購入すれば取付可……(この場合の純正ブラケットをステレオに取付けるネジは、フィッティングキットに同梱されているM5×6平頭ネジで取付けます。但し、ステレオのネジ穴がタッピングネジ穴の場合はステレオに同梱の皿タッピングネジで取付けます)。なお、記載の純正部品の品番は車両販売当初のもので、その後に変更されたり、販売が終了している場合もありますので予めご承知おきください。詳細についてはディーラーにてご確認ください。
- (注4) ダッシュ下部の純正ラジオも交換取付けする場合には、KK-Y40D II[Ⓚ]に配線コネクタが同梱されていますので、配線キットは不要です。なお、ダッシュ上部ヘッドオン1D取付けのみを行う場合は、純正ナビに接続されている配線は使用できませんので、純正ラジオに接続されている配線に接続します。
- (注5) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)は、電源ケーブル RD-N001(希望小売価格4,400円、税込)、および配線キット KY-10P[Ⓚ](希望小売価格1,650円、税込)使用で取付け可。但し、電源ケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW912M/RW721等)の場合、RD-N001は不要です。
- (注6) ラジオレス車にも取付可。ディーラーオプションの純正ナビ付車の場合も、純正ナビはそのまま使用して純正ラジオのみを交換することも可。
- (注7) 配線コネクタの接続は、純正ナビ付車で純正ナビをそのまま使用する場合には、純正ラジオに接続されているナビ用サブハーネスの10Pに接続します。なお、純正ナビも交換する場合には、ナビ用ハーネスを外して車両側ハーネスに接続することも可能です。
- (注8) KK-Y40D II[Ⓚ]には窓口左右の隙間を埋めるパネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)等が同梱されています。
- (注9) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キット KY-10P[Ⓚ](希望小売価格1,650円、税込)を使用して取付けることも可能です。
- (注10) AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wには直接接続コネクタが同梱されていますが、オプション用5Pコネクタが直接接続できず、車速信号、パーキングブレーキ、バック信号の各線を接続するには配線加工や延長等が必要となるため、同梱の直接接続コネクタの使用は推奨できません。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	直接接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ(HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ(CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
--	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

